



サイバーセキュリティの置き薬

2022年
第15号

暗号資産の取引に注意してください！

暗号資産（仮想通貨）とは

「暗号資産(仮想通貨)」とは、インターネット上でやり取りできる財産的価値で、銀行等の第三者を介することなく財産的価値をやり取りすることが可能な仕組みです。

暗号資産は、日本円やドルなどのように国がその価値を保証している「法定通貨」ではありません。また、様々な要因によって価格が大きく変動する傾向にある点には注意が必要です。

※ 教えて！にちぎん「暗号資産(仮想通貨)とは何ですか？」(<https://www.boj.or.jp/announcements/education/oshiete/money/c27.htm>)より転載

一般的に、暗号資産は「交換所」や「取引所」と呼ばれる事業者（暗号資産交換業者）を介して入手・換金することができます。暗号資産交換業は、金融庁・財務局の登録を受けた事業者のみが行うことができます。

この暗号資産交換業者に対する暗号資産の窃取を目的としたサイバー攻撃が懸念されています。暗号資産の取引に際しては、適切にセキュリティ対策を行いましょう。

サイバー攻撃の一例



暗号資産を利用するときの注意点

- 電子メールの添付ファイルや、本文中のURLを安易に開かない。
- インターネット上からファイルやアプリケーションをダウンロードする際は、提供元が信頼できるサイトであることを常に確認する。
- 取引で利用する秘密鍵は、インターネットから切り離された環境で保管する。

一般的なセキュリティ対策も重要です！

上記のほか、一般的なセキュリティ対策もしっかり見直しましょう。

- アプリケーションやネットワーク機器などのぜい弱性に対して、迅速にセキュリティパッチを適用する。
- 利用する端末(パソコン、タブレット、スマートフォン)にセキュリティ対策ソフトを導入する。
- パスワードは、推察されにくく複雑なものを設定する。
- 複数のサービスで同じパスワードを使い回さない。
- 多要素認証を導入し、本人認証を強化する。

暗号資産の取引に際して不審な動きに気付いた場合は、速やかに取扱事業者・最寄りの警察署へ相談してください。



【参考】警察庁「暗号資産(仮想通貨)に関するトラブルにご注意ください！(概要版)」

<https://www.npa.go.jp/bureau/safetylife/keizai/pdf/angoushisangaiyou.pdf>

警察庁「暗号資産(仮想通貨)に関するトラブルにご注意ください！(詳細版)」

<https://www.npa.go.jp/bureau/safetylife/keizai/pdf/angoushisanshouai.pdf>